

入学試験前日と入学試験当日の過ごし方

開倫塾

塾長 林 明夫

1. (1) いよいよ都立高校入試(2月23日)、茨城県立高校入試(3月6日)、栃木県立高校入試(3月7日)、群馬県立高校入試(3月8日・9日)の直前となりました。
(2) 開倫塾の塾生の皆様は、開倫塾の先生方の御指導を守り、よく勉強なさいました。まさに「一所懸命」同じ所で命を懸けるくらい熱心に受験勉強に励まれました。
(3) この高校入試の勉強は、中学校の勉強を総復習し、高校に進学をするという意味で極めて有用で、高校の勉強の基礎となり、すべて役に立つものです。また、世の中に出てもすべて役に立つものばかりです。働くときにも社会的な活動をするときにも役に立ちます。よい人生を送る上でも、中学校、高校の勉強はすべて役に立ちます。一生役に立つものばかりです。
(4) このような尊い勉強の総仕上げが、今行っている高校入試の受験勉強であることをしっかりと認識し、受験前日と受験当日を有意義にお過ごしください。
2. 高校入試前日の過ごし方
(1) 受験前日だからと言って特別な勉強は一切不要です。いつもと同じように淡々と一日を過ごしてください。朝は、いつもと同じように起き、学校に行く。必要であれば、夜は開倫塾の自習スペースで先生が帰る時間直前まで勉強を。
(2) 風呂は早めに入り、夜は12時ごろには床に就くこと。その日の新聞は必ず読む。読書も20~30分ぐらいしてください。わからないことばがあれば気持ちが悪いと思い、辞書で調べること、いつもと同じです。
(3) 忘れ物のないように、寝る前にもう一度チェックを。
3. 入学試験当日の過ごし方
(1) 朝は少し早めに起き、朝食、トイレを済ませ、忘れ物がないかをチェックし、少し早めに家を出ること。家を出るときに、保護者や家族の皆様元気な声で「行ってきます」とあいさつを。学校には少し早めに着くように。
(2) 試験会場ではくれぐれも落ち着いてくださいね。問題が配られるまでまとめ教材に目を通すのも、心を落ち着かせるよい方法です。トイレにはがまんしないでどんどん行きましょう。トイレに行くのに遠慮は一切不要です。
(4) 「自分の好きなことば」を一つ決めて、試験直前はそのことばを心の中で言い続けるととても落ち着きます。私は、高校入試でも大学入試でも「集中、集中、集中、コンセントレーション、コンセントレーション、コンセントレーション」と言い続けました。
4. (1) 1教科の試験が終わったら、終わった教科のことは「一切考えないこと」です。次の教科の

「まとめ教材」に「集中」して、次の教科に臨んでください。

(2) 入学試験が終わったら、まっすぐ家に帰り、元気な声で「ただいま帰りました」とあいさつを。

(3) もしよかったら開倫塾の先生にも会いに来てくださいね。

5. (1) 合格発表当日までは、「頭がさえわたっているうちに、開倫塾の高校用教材を用いて高校の勉強の予習」をしましょう。

(2) 英語・数学は3月中に高1分を1冊終わらせてしまうくらいの勢いで、高校の予習をすることもお勧めします。

(3) 合格発表の日は、これ以上ないくらい熱心に受験勉強をしたのですから、厳粛な気持ちで過ごしてください。

(4) 結果は素直に認め、合格の場合は大いに喜ぶこと、不合格の場合は、既に合格している高校で一番を取るぞとリベンジを誓い、グズグズと長時間悲しみに暮れることのないように、予め自分に言い聞かせておくことです。

—2018年3月3日(日)—